

市民と野党の共闘で安倍政権打倒!
安倍9条改憲発議を許すな!

全国緊急署名スタート集会

日時 2020年

2月2日 日

午後2時開会 午後1時30分開場

参加協力費
500円

学生・障がい者
無料

- 内容
- 国会報告
 - 団体、地域から
 - 記念講演

新たな情勢の下、
市民と野党の共闘で
改憲発議を阻止しよう!

—さらに広く深く草の根からの闘いを—

渡辺 治さん
(一橋大学名誉教授)



- 2020大阪憲法会議
行動提起

場所

大阪市立
西淀川区民ホール

(JR東西線御幣島駅徒歩10分)



手をつなぎ、未来につなぐ

STOP

安倍9条改憲NO!
改憲発議に反対する全国緊急署名

内閣総理大臣 殿
衆議院議長 殿
参議院議長 殿

2019年7月の参院選で、安倍首相の改憲に賛成する勢力が3分の2を割りました。有権者は安倍首相に憲法96条の規定による改憲発議が可能と勢力を与えませんでした。にもかかわらず、安倍首相は民意が「改憲について議論すべき」という意思を表明したなか事実上強硬な姿勢を崩していません。そして、自らの総裁任期の2021年までの改憲を望んで野党の分断をはかり、改憲勢力の再編を狙っています。安倍首相の下での改憲を望んでいながら、改憲に賛成するのには、日本の軍事大国化をさらにすすめて「戦争をする国」を目指す安倍首相が改憲に固執するのは、日本の軍事大国化をさらにすすめて「戦争をする国」との道からでも、もし、9条をはじめとする安倍改憲が実現すれば、日本は米国と同等の競争を初めに介入・参加していくことになるでしょう。

各地での戦争を初めに介入・参加していくことを許さず、すべての市民の平和と人権、生活、尊厳は緊急です。

私たちは国会が改憲の発議することを許さず、すべての市民の平和と人権、生活、尊厳を守り、生かすことを求めます。

【お願い事項】
1. 安倍首相らがすすめる憲法9条などの改憲発議に反対します。
2. 憲法を生かし、平和・人権・民主主義、生活の向上が実現する社会

